

## 平成28年度第1回帯広市消費生活審議会 議事要旨

- 1 日 時 平成28年7月26日(火) 13:30～15:11
- 2 場 所 帯広市役所 10階 第2会議室
- 3 出席者 【委員 10人】  
津久井委員(会長)、村上委員(副会長)、会木委員、大久津委員、後藤委員、酒井委員、戸出委員、中野委員、野村委員、前川委員  
【帯広市 6人】  
草森市民活動部長、梅津市民活動部企画調整監、大林安心安全推進課長、泉消費生活係長、佐藤消費生活調査員、石川事務嘱託員
- 4 会議次第
  - (1)開会
  - (2)会長挨拶
  - (3)議事
    - ①報告事項
      - ア 帯広市消費者行政の概要について
      - イ 帯広市消費生活基本計画に係る取組みの実施状況について
      - ウ 次期「帯広市消費生活基本計画」策定に係る今後の審議会開催予定について
    - ②その他
  - (4)閉会
- 5 配付資料
  - 資料1 平成27年度版帯広市消費者行政概要
  - 資料2 帯広市消費生活基本計画に係る取組みの実施状況一覧表  
(平成24年度～平成27年度)
  - 資料3 次期「帯広市消費生活基本計画」策定に係る今後の消費生活審議会開催予定
  - 資料4 帯広市消費生活基本計画
  - 資料5 第2次北海道消費生活基本計画
  - 資料6 消費者基本計画
  - 資料7 消費者教育の推進に関する法律の概要
  - 資料8 不当景品類及び不当表示防止法等の一部を改正する等の法律の概要
- 6 議事要旨
  - (1)会長挨拶
    - ・ 津久井会長から挨拶があった。
  - (2)議事
    - ①報告事項
      - ア 帯広市消費者行政の概要について
        - ・ 事務局から、資料1について説明した。

- ・ 委員からは、次の項目について質疑があった。
  - ・ 計量法上の「特定市」の概要。
  - ・ 地域消費者講座の講師、受講団体の募集と応募方法、消費者教育講座を実施する小・中学校の選定方法。
  - ・ 生活関連商品等の小売価格調査において調査対象としている野菜9品目の選定の考え方。
  - ・ 消費生活用製品安全法ほか4法に基づく立入検査における検査内容。
  
- イ 帯広市消費生活基本計画に係る取組みの実施状況について
  - ・ 事務局から、資料2について説明した。
  - ・ 委員からは、次の項目について質疑があった。
    - ・ 消費生活アドバイスセンターにおける「あっせん」(消費生活相談員が、相談者の同意のもと、相談者に代わって事業者と交渉すること。)の対応結果。
    - ・ 平成27年度の「おびひろ住宅づくり奨励金事業」において、予算枠に達する前に1月末で申請受付を終了した理由。
    - ・ 帯広消費者協会活動への支援において、平成25年度の補助金交付額が、ほかの年度と比べ1万円少ない理由。
    - ・ 灯油引換券交付事業を実施する判断基準。
  
- ウ 次期「帯広市消費生活基本計画」策定に係る今後の審議会開催予定について
  - ・ 事務局から、資料3について説明した。
  - ・ 次回の審議会は、8月18日に開催することを確認した。欠席する場合は、事前配付を予定している「次期帯広市消費生活基本計画(素案)」に対する意見があれば、ペーパーで提出するなどの対応を取ることを確認した。

②その他

- ・ 委員から、その他の質問・意見等はなかった。